

質問件名 認知症の高齢者と家族を支えるために

【質問要旨】

小平市は高齢化率が22%を超え、本格的な超高齢社会に突入しています。認知症の高齢者も増え、本人のみならずご家族も含め地域でのサポートの必要性がますます高まっていると感じます。

介護保険制度の改正により厚生労働省に言われるまでもなく、地域の力が問われているときであり、さまざまな工夫で支え合いのしくみを構築していかなければなりません。できることは何でもやってみるという姿勢で、認知症のお年寄りと家族をサポートするために以下の質問をします。

- ①見守りなど地域の担い手を育成するために、認知症サポーター養成講座の受講生を登録して情報提供などを行ってはどうか。
- ②介護者を支えるための家族教室やカフェ、サロンの必要性についてどう考えるか。特に課題を抱え込みやすい男性介護者への対策事業を青少年男女平等課や公民館との連携、あるいは市民との協働で行ってはどうか。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

2014年9月1日 小平市議会議長 殿

小平市議会議員 氏名 日向 美砂子

受付番号【 】

25	24	23	22

— (/)